

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

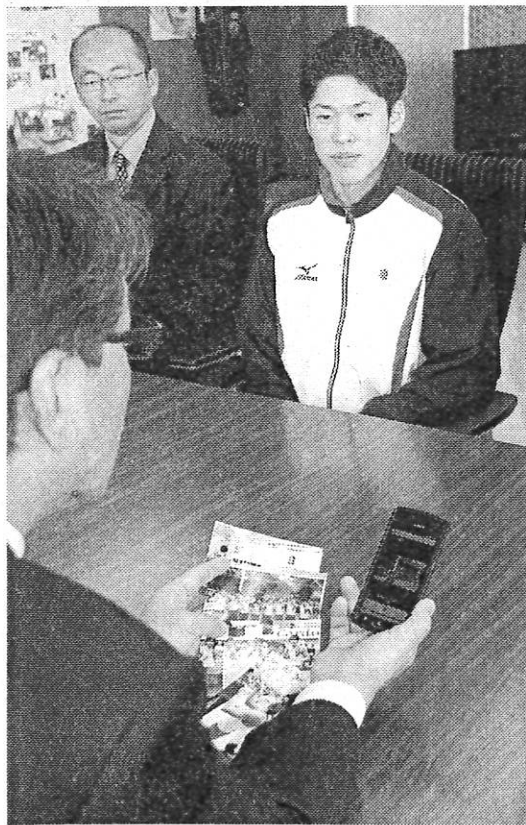
# 「国体で優勝したい」

## 体操 柴田さんが市長訪問

田辺

アメリカで1日にあった若  
手体操選手の国際大会に日本  
代表の主将として出場し、団  
体優勝に貢献した田辺工業高  
校出身で、順天堂大学3年生  
の柴田快輝さん(21)が11日、  
田辺市役所を訪れ、真砂充敏  
市長に優勝を報告した。今後  
の目標を問われた柴田さんは  
「来年の和歌山国体で優勝し  
たい」と語った。

大会はアメリカ・カリフォ  
ルニア州のスタンフォード大  
学であり、日本、アメリカ、  
カナダ、フィンランド、ノル  
ウェーの5カ国の大学生が参  
加した。柴田さんは鉄棒と平  
行棒が2位、あん馬が3位。  
団体最終演技者となった平行  
棒で優勝を決めた。  
真砂市長から演技の出来、  
不出来が分かれるポイントを



聞かれた柴田さんは「日頃、  
意識をいかに高く保つか。体  
調管理を注意している。体操  
は2日間練習を休むと技の感  
をしないように頑張ってる」と

「覚がずれる」と話した。  
真砂市長は「地元開催の国  
体は一生に一度の機会。けが  
い」と力強く語った。  
エール。柴田さんは「国体で  
優勝して田辺市に恩返しした

スマートフォンで演技の動画を見てもら  
いながら真砂充敏田辺市長(手前)に優  
勝を報告する柴田快輝さん(右)

＝11日、田辺市長室で